

【2022年6月 第5回オンライン講演会予定】

●2022年6月2日(木) 14:00~15:30

講師: 巖 善平 氏(同志社大学大学院グローバルスタディーズ研究科長・教授)

演題:「中国社会の実態、とりわけ共同富裕と農村社会の変容」

【概要】

中国政府は20年ほど前から、農業搾取、農村軽視、農民差別を特徴づけられた農政の基本方針を根底から転換させ、農業の不安定、農村の疲弊、農民の貧困という「三農問題」の解決に取り組んできた。この間、農業の構造調整下の食糧増産、農村から都市への移住に伴う新型都市化の急進、「一国二戸籍」の廃止等による市民社会への移行など一定の成果も上がっているが、共同富裕の実現には多くの課題が残っている。本講演では、制度と実態の両面からこうした農村社会の変容を解説し、共同富裕に向けての方策を考える。

◆講師略歴：開発経済学、農業経済学、中国経済論。

1963年 中国・安徽省生まれ。

1984年 南京農学院・農業経済学系卒業

1991年 京都大学大学院農学研究科博士課程修了(農学博士)。桃山学院大学経済学部教授を経て2011年より現職。中国経済経営学会会長、日本現代中国学会理事長、アジア政経学会評議員など歴任。

著書に『中国経済の成長と構造』、『中国農村・農業経済の転換』、『中国の人口移動と民工』、『現代中国の社会と経済』(以上、勁草書房)、『農民国家の課題』(名古屋大学出版会)、『農村から都市へ』(岩波書店)、『中国農民工の調査研究』『超大国 中国のあゆみ』(以上、晃洋書房)、『人口移動、労働力市場及其机制研究』(人民出版社)、など。

地域農林経済学会学会賞、日本農業経済学会奨励賞、日本農学進歩賞、大平正芳記念賞特別賞など受賞。

<参加希望の方へ>

ZOOM を使ったのオンライン参加となります。

下記の URL をクリックするか、ミーティング ID とパスコードを入れて参加してください。

(当日、開会1時間前から終了まで公開)

【2022年6月 第6回オンライン講演会予定】

●2022年6月29日(水) 14:00～15:30

講師:遠藤 正敬 氏(早稲田大学台湾研究所非常勤次席研究員)

演題:「天皇と戸籍」